

令和7年度外部評価会 集計表(農業者用)

所属名: 始良・伊佐地域振興局農林水産部農政普及課

課題名①	担い手農家の経営安定支援(始良)					
項目	評価の視点	評価結果(人)			外部委員からの 意見・提言	意見・提言等に対する改善策や 普及指導計画への反映等
		適当	概ね 適当	要 改善		
課題の 設定	①農業者や地域が必要とする課題であるか	7				
対象の 選定	②課題に対して対象(農業者、地区)の選定は適切であるか	5	2		③波及性のある農業者であるかそのあたりも聞きたい。 ④親元就農の方も対象へ入れてもらえばありがたい。	現在の指導対象農家は、関係機関と協議の上、重点農家等を選定して支援しており、今回のご意見や関係機関との協議をふまえて、後継者の状況や地域への波及性なども考慮して選定していきたい。
活動体制・ 活動方法	③関係機関とうまく連携して活動しているか	3	4		③もう少し、詳しく聞きたい。	
	④活動(活動方法、時期、手段)は適切であるか	2	5			
	⑤専門的な技術・情報を活用して効果的な活動が行われているか	3	3			
活動の 成果	⑥農業者や地域・産地等の育成や成長に効果が上がったか	4	3		②法人化を目指すにあたり、現況をよくわかるように専門家も入るのがとても良い。	
活動の 波及性 と改善	⑦他の課題や他農業者、地域への波及性があるか	4	3		②今後もサポートしてほしい。	
	⑧結果が十分でないものは今後の対策が考えられているか	3	4			
全体的な意見・提言		①3つの取組内容に対して、具体的な数値目標とスケジュールがあった方がよいと思う。PDCAで回すにあたり、進捗が分からない。 ②高齢化も含め農業従事者、認定農家の減少に対する対策としてとても良かった。小規模の農家でも規模拡大を含め、法人化を希望する農家ももっといるようです。お互いに寄り添う形で今後の経営体増の普及に頑張ってもらいたいです。 ③関係機関の連携がどの程度なのか、それぞれがどのような支援をしていくのかももう少し聞いてみたかった。 ④担い手対象農家からの経営安定支援への評価は？ ⑤担い手の確保、重点支援農家を牽引者として選定しているが、そこに追従する者、影響度等を示してみてもどうでしょう。特に法人化については洗例を参考にされると思うので、事例調査として把握してみたらよいと思う。 ⑦担い手を作るために対象を定め、密着して入っていることを知った。1経営体でも多く、担い手となれるよう今後も続けていってほしいと思った。				

令和7年度外部評価会 集計表(関係者用)

所属名: 始良・伊佐地域振興局農林水産部農政普及課

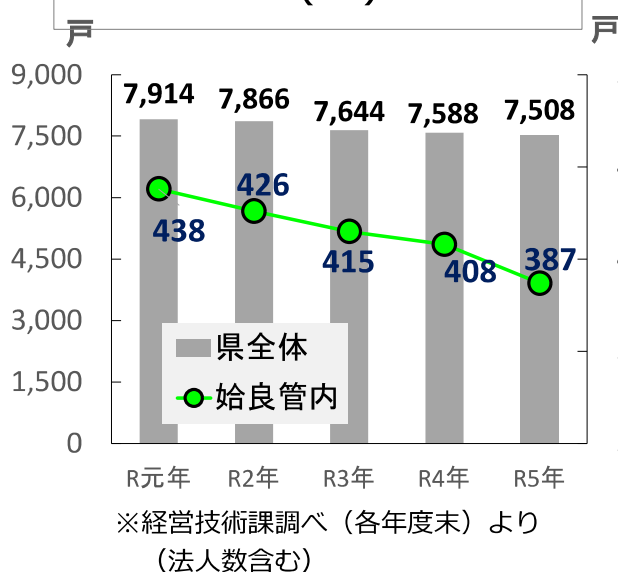
課題名①	項目	評価の視点	評価結果(人)			外部委員からの意見・提言	意見・提言等に対する改善策や普及指導計画への反映等
			適当	概ね適当	要改善		
課題①	課題の設定	①課題は地域の農業振興上、重要な課題であるか	2	3			
	対象の選定	②課題に対して対象(農業者、地区)の選定は適切であるか	2	4			
	活動体制・活動方法	③関係機関と連携して活動しているか	3	3		③関係機関や農業者団体等の情報、連絡が図られていないと思われる。研修会等の開催など	関係機関や農業団体等への情報の提供や共有について配慮した普及活動を実施します。
		④活動(活動方法、時期、手段)は適切であるか	1	5			
		⑤専門的な技術・情報を活用して効果的な活動が行われているか		6			
	活動の成果	⑥農業者や地域・産地等の育成や成長に効果が上がったか		6			
		⑦指導対象が積極的に課題解決にあたるようになったか	1	5			
課題①	活動の波及性と改善	⑧他の課題や他農業者、地域への波及性があるか	2	4			
		⑨結果が十分でないものは今後の対策が考えられているか	1	5			

始良地域を支える担い手の育成 ～ 担い手農家の経営安定支援 ～

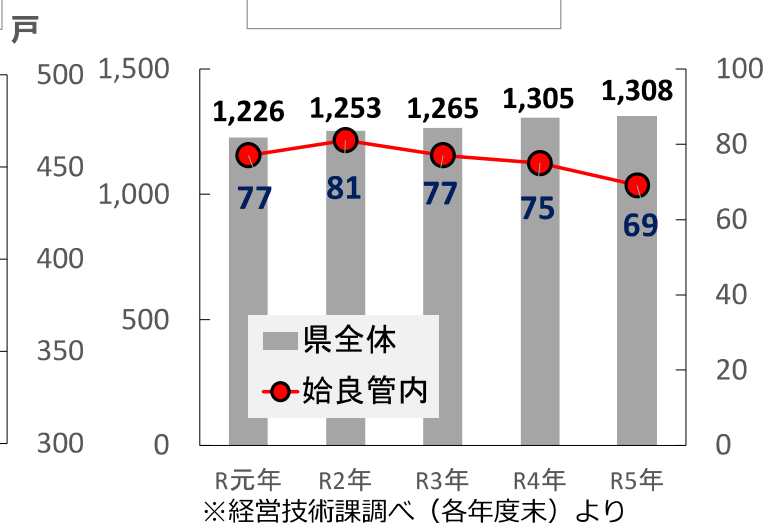


始良地域における担い手の現状と課題

認定農業者(戸)の推移



法人数の推移



認定農業者は減少傾向

→ 地域を支える担い手の確保・育成は重要課題

担い手（対象）とは

○認定農業者

○担い手確保・育成支援事業の重点支援対象農家 (R6～8年実施, 28戸・2集落法人)

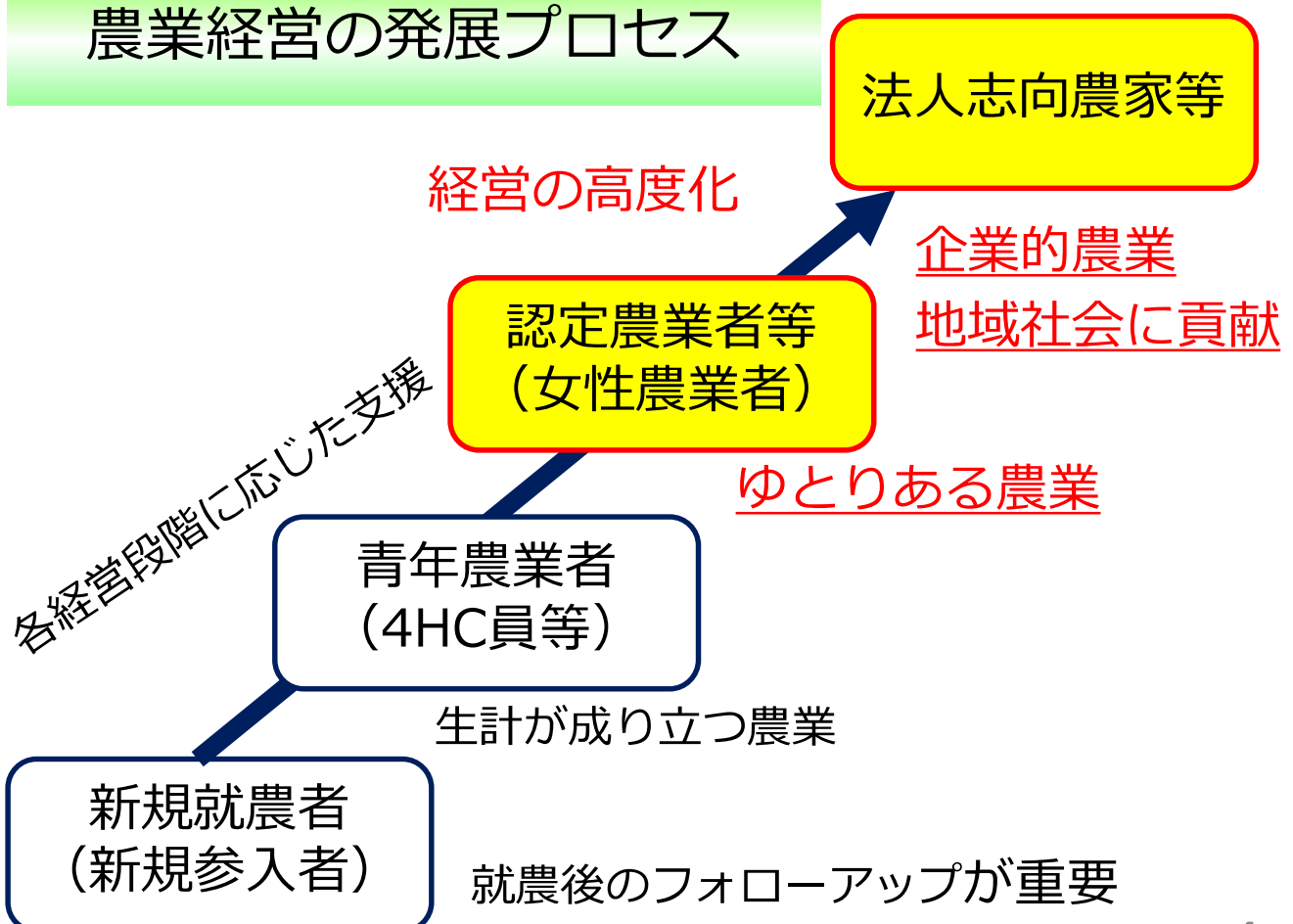
○新規就農者（新規参入者）, 認定新規就農者

○青年農業者, 女性農業者

○地域計画モデル地区 中心経営体

2

農業経営の発展プロセス



4

担い手農家の経営安定支援の具体的方策

1 担い手支援体制の整備

2 担い手の経営発展支援

ア 担い手確保・育成普及活動
(重点支援対象者の個別支援)

イ 経営改善支援の取組

ウ 法人化志向農家支援

3 その他

家族経営協定締結支援, 6次産業化志向農家,
地域計画ブラッシュアップ支援

取組内容①

担い手担当者会
による連携

取組内容②

SPDCAサイクル
手法による支援

取組内容

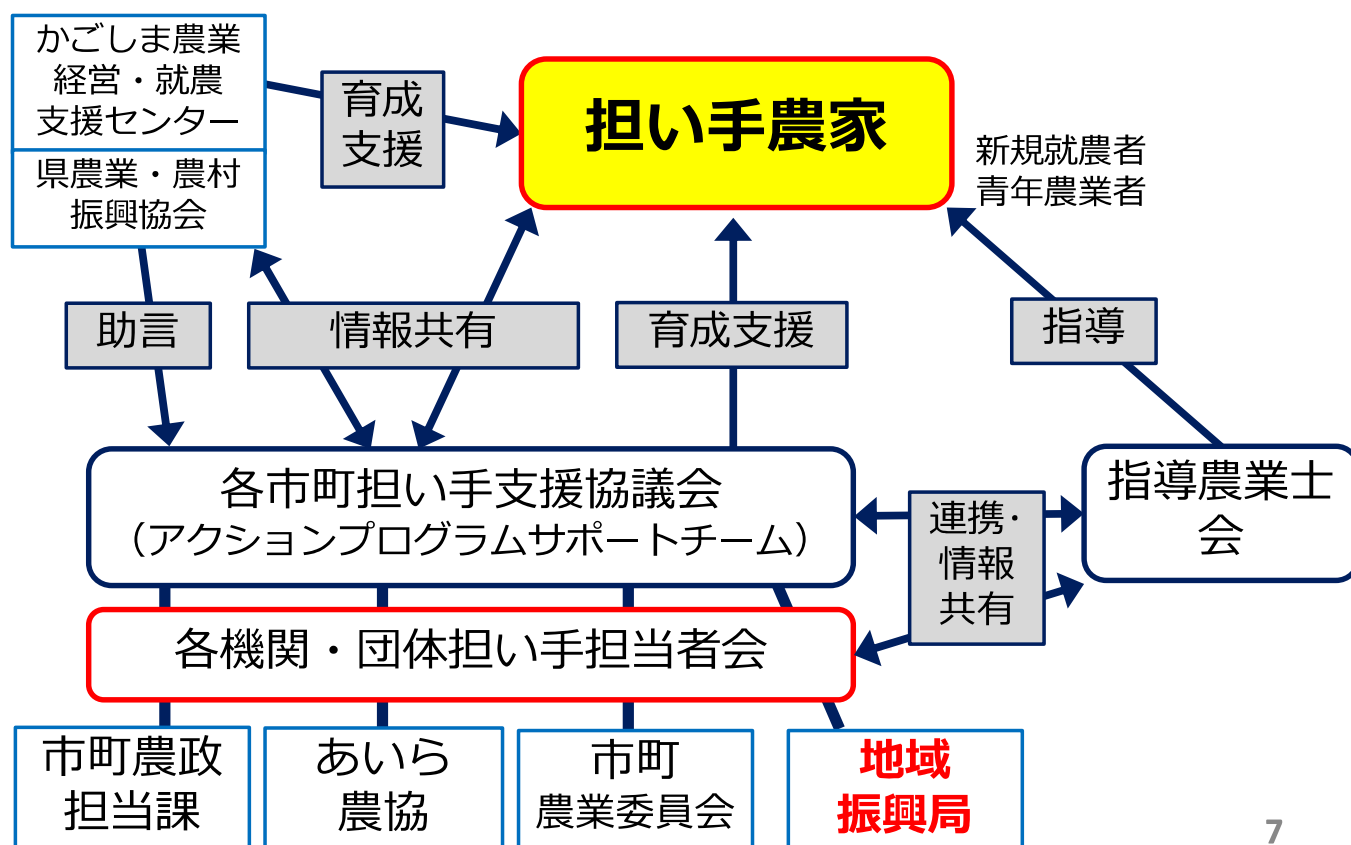
経営の見える化

取組内容③

経営の見直しと
専門家派遣

6

支援の活動体制



7

1 担い手支援体制の整備

取組内容① 担い手担当者会による連携

- 各市町・農協担当者を参集し，課題整理と情報共有
- 担い手の現況把握や抱えている課題など，意見交換
- テーマを決めた検討会を実施（令和7年度は『新規就農者対策』）



8

取組内容① 担い手担当者会による連携

対象者リストの整理について

氏 名		す。 リ組む
	①重点支援対象者の明確化	
	②農業経営の発展プロセスに応じた 具体的支援内容の年次的整理	こい要 雇用 ての
	③継続した支援活動の展開	
	↓	ングに
	対象者の <u>掘り起し</u> と <u>リスト整理</u>	
	<u>情報共有方法</u> の検討	士の った
霧島市		霧島市アクションサポート会議（251224開催）より 今後（5年以内？）に法人化を目指す

9

取組内容① 担い手担当者会による連携 今後の方向性

- 1 情報の一括化，共有，引継ぎを徹底
○定期的あるいは課題に応じた検討
- 2 解決が必要な課題が明確に→取組を具体化
○経営基盤が引き継がれていくことも重要
→ 情報整理と経営承継システムの在り方検討
 { 遊休資産：農地，施設，機械等
 農業基盤情報：人脈，販売手法，技術ノウハウ
○労働力不足の課題解決に向けて
→ 労働力確保の実態把握，労力補完対策の検討 など

10

2 担い手の経営発展支援

取組内容② 重点支援対象農家の個別支援

【担い手確保・育成普及活動（令和6～8年）】

対象農家の経営発展に向けた取組を支援し，
効率的かつ安定的な農業経営の実現を目指す

○支援対象者

(1) 認定農業者等 28戸

（認定農業者，認定新規就農者，農業法人等）

(2) 集落営農組織等 2組織

○市町村の基本構想所得目標への到達

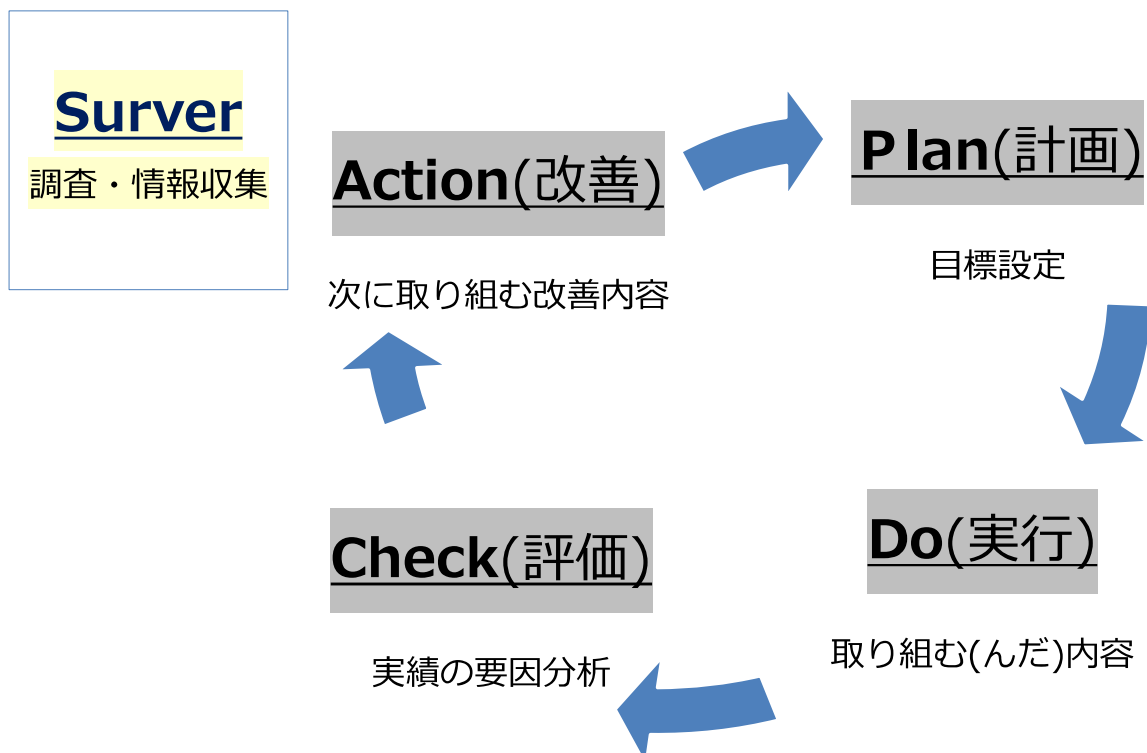
○法人設立農家数の増加

} を目指す

11

取組内容② 重点支援対象農家の個別支援

SPDCAサイクル手法による支援



12

取組内容② 重点支援対象農家の個別支援

継続した支援を展開



13

2 担い手の経営発展支援

取組内容③ 法人化志向農家支援

○法人化意向農家の経営相談会実施

- ・課題が具体化しており専門家の助言が必要な経営体に対し、かごしま農業経営・就農支援センターを通じた専門分野の農業経営スペシャリスト派遣により相談会を実施

○事前聞取による状況把握と課題抽出

- ・財務状況把握
- ・課題及び相談内容整理



14

取組内容③ 法人化志向農家支援

専門家活用（スペシャリスト）の活用状況

対象者	市町村名	営農類型		経営規模	専門家の活用	
		県営農類型	専作・複合		派遣年度	専門家
A氏	霧島市	茶	単一		令和6年	税理士・公認会計士 社会保険労務士
B氏	霧島市	稲作 露地野菜	複合		令和7年	税理士・公認会計士 社会保険労務士
C氏	霧島市	茶 (ほか水稻, 椎茸)	単一		令和7年	税理士 中小企業診断士
D氏	霧島市	茶	単一		令和7年	(社会保険労務士)

※かごしま農業経営・就農支援センター設置（令和4年）以降の専門家派遣件数
：令和4年2件，令和5年2件

15

取組内容③ 法人化志向農家支援

C氏の事例 経営の合理化に向けた検討

○経営形態

- ・ 本人夫婦及び後継者夫婦による茶栽培を柱とした家族経営
- ・ 計画的に転換している有機茶や紅茶生産と直売中心

○相談内容

- ・ 経営改善・診断による法人化検討
- ・ 雇用労務管理の理解と必要事項の整理
- ・ 茶の付加価値向上と6次化を組み合わせた経営の合理化

○事前の支援

- 1 財務状況把握
：簿記入力内容の精査と借入金の償還計画作成
- 2 家族間での話し合い内容確認
- 3 今後の目標と解決すべき課題の明確化

16

取組内容③ 法人化志向農家支援

C氏の事例 相談会での提案及びその後の支援

○相談当日の支援と提案内容

【税理士】

- ・ 家族経営に対する社会保険料や税制メリット等の説明
- ・ 財務管理と資金繰りの見直し，法人化のタイミングなど

【中小企業会計士】

- ・ 実現化に向けた数値目標設定
- ・ 家族状況など，時間軸でとらえた将来設計検討

～ 満足度調査結果より ～

- ・ 改めて経営を見直すきっかけができてとてもよかった。
- ・ 今後も目標をたて，経営状況をしっかり把握していく

○経営相談の結果をふまえ，今後取り組むべき課題を整理

- ・ 優先順位を決めて実施中 ← 継続した伴走支援

17

取組内容③ 法人化志向農家支援

D氏の事例 雇用労務他課題解決に向けて

○経営形態

- ・本人夫婦による茶栽培を柱とした経営
製茶技術向上と茶付加価値向上に積極的に取り組む

○相談内容

- ・令和8年1月法人設立
雇用労務管理等に不安があり、見直しを図りたい
- ・人材育成、常時雇用も視野に、労務管理の明確化や
就業規則の整備、経営の合理化を目指したい

○事前の支援

- ・現在の雇用状況、雇用労務管理の実践内容等の聞き取り

○社会保険労務士の派遣をかごしま農業経営・就農支援センターに依頼中。

18

取組内容③ 法人化志向農家支援

法人志向農家のリスト化と今後の支援

- ・随時、経営状況・意向把握を実施
- ・必要及び段階に応じて、各種研修情報を提供、経営発展に向けた資質向上へ誘導、継続支援を図る

対象者	市町村名	営農類型	課題 (相談内容)	現状と今後の方向性
E氏	始良市		子への経営継承を想定。 今後法人化の希望あり。	今後の経営をどうするか方向性の検討がまだ。家族間での話し合いを推進。 さらに簿記記帳内容の精査により、経営管理の見直しを進める。
F氏	湧水町		経営ビジョン樹立のため経営改善検討 (令和■年度専門家派遣) 弟がR■年就農。雇用の確保、経営の柱の精査を含め、法人化を希望。	令和■年度の法人化を目指していたが、所得状況に変化があり、現時点で保留。
G氏	湧水町		R■年就農。 経営が安定してきたら、水稻経営の義兄と法人化を進めたい意向あり。	技術習得に向け各種研修会等に誘導。 状況把握と同時に、随時聞き取りを行う (意向確認など)

19

まとめ

取組内容① 担い手担当者会における連携

- 1 管内担い手対象者名簿の一本化に対し理解が得られ、
リスト整理の方向性が具体化

取組内容② 重点支援対象農家の個別支援

- 2 SPDCAサイクル手法を活用した継続支援を展開

取組内容③ 法人志向農家支援

- 3 農業経営課題・状況に応じた個別支援
具体的な経営改善の取組に誘導できた

20

残された課題（次年度の取組）

- 1 各機関・団体との情報共有と密な連携強化
リスト整理方法の検討及び担い手情報のデータベース化・共有
- 2 PDCAサイクルによる生産技術と経営管理能力
向上の継続支援と提案活動による経営発展
- 3 農業経営課題（財務・資金・労務管理等）や
経営状況に応じた情報提供と解決支援

今後の目標

経営の高度化を目指し、効率的・安定した経営を
営む担い手の確保・維持と地域農業の維持・発展



ご清聴ありがとうございました

